

中小企業地域資源
活用促進法に基づく



ふるさと名物

Furusato Meibutsu

わが市町村の
ふるさと名物は
これ!



かなみちょう
静岡県函南町
が応援するふるさと名物

◎南箱根の豊かな自然に囲まれた酪農の里 丹那 で育まれた
丹那牛乳

◎丹那牛乳を活用した商品





静岡県函南町

地域の プロフィール



日守山公園



原生の森公園

◆ 函南町は、函嶺（箱根の異称）の南に位置することから函南（かななみ）と名づけられました。

伊豆半島の玄関口に位置し、ＪＲ東海道線「熱海駅」と「三島駅」の間「ＪＲ函南駅」から東京までは１時間ほどの近距離にあります。

東名高速道路「沼津ＩＣ」新東名高速道路「長泉沼津ＩＣ」から東駿河湾環状道路で直結され、交通の便もよく、気候温暖、豊かな自然と特産品に恵まれた町です。

町内には富士山を望む日守山公園や原生の森に代表される自然豊かな観光地があり、風光明媚な土地が広がっています。

温暖な気候を活かしたスイカ栽培、山間部の冷涼な気候を活かした酪農やトマト、イチゴの栽培等の優れた産業も自慢の一つです。

特に酪農は丹那の地を背景に130年の歴史を誇ります。

生産者の情熱により常に改良され、今もなお、優れた産業となっております。



地域資源

丹那牛乳 TANNA-MILK

◆丹那牛乳

北に優美な富士山を望み、箱根や伊豆の山々を背に、360度山に囲まれた標高250mの丹那盆地。
丹那の酪農130年の歴史がこの地に広がっています。

この地に脈々と息づく酪農の里では、豊かな自然の中で、生産者の創意工夫により、牛へのストレスを極限まで抑えられた約1,000頭の乳牛がのびのびと暮らしています。

牛が口にするものによって、生乳の品質は大きく変わります。飼料はもちろん、牧草を育む土から牛が飲む水にまでこだわっています。牛への愛情と安心・安全への熱い思いからしっかりと濃い、栄養豊かな生乳ができあがります。

こうしてできあがった生乳は即座に工場に運ばれます。搾乳から時間がたつにつれ、風味が劣化してしまいます。酪農家と工場が近い丹那の地では、短時間で生乳を工場に運ぶことができるので、風味豊かで良質な牛乳を作ることができます。加工までの時間にこだわり、鮮度とおいしさが自慢の牛乳ができあがります。

丹那牛乳は学校給食を始めとして多くの方に愛飲されるほか、日々、加工品として新たなおいしさを生み出しています。



丹那牛乳の加工品

◆乳飲料・その他の加工品

工場から10分以内に位置する酪農家の生乳を100%使用した、鮮度にこだわった牛乳や体にやさしい原料のみを厳選し、腸まで届くプロバイオティクスN-1乳酸菌が入った飲むヨーグルトなどはたくさんの方に好まれている人気商品です。



チーズ、バターの味の決め手は原料である生乳です。新鮮な生乳のおいしさがそのままのモッツアレラチーズ、2か月間じっくり熟成させたゴーダーチーズやまろやかでクリーミィなバターなど、工場ですべてひとつひとつ丁寧に手作りしています。

丹那牛乳の加工品

◆料理・スイーツ

牛乳や全脂粉乳はパンやお菓子、料理などにも幅広く使われています。

ミルクの風味がふわっと香るラスクやサブレなめらかな食感にこだわったプリン、サクサクのコロッケやクリームパスタなど、牛乳のおいしさと栄養がギュッと詰まったご当地グルメがたくさん誕生しています。



◆ 函南ブランド

函南町の優れた地域資源をブランド化し、情報発信を通じて地域の活性化を図ることを目的に「函南ブランド」の認定制度を設立しました。生乳鮮度にこだわった丹那牛乳は第1回認定品に選出されており、町のホームページに加えて、パンフレットやパネルを作成し、作り手の思いや取り組みなどもPRしていきます。認定品にはロゴマークを使用し、更なる普及を図っていきます。



◆ ふるさと納税(寄附金)の返礼品

ふるさと納税の返礼品として、丹那牛乳及び関連製品の良さを広く周知し、認知度向上、売上向上、販路の拡大を図っています。

◆ 農業の6次産業化推進

牛乳や乳製品を地域活性化に活かすため、地域のお業種とのコラボレーションや地域や消費者との結びつきを強めて、新たな加工品の開発などを推進し更なる展開を行っていきます。

◆酪農王国オラッチェ

丹那盆地の中央部にあり、酪農を愛し自然を守り、大地をはぐくむ人たちが住む赤い屋根が目印の小さな王国です。

動物とのふれあいや乳搾り、バターやアイスクリーム作りが楽しめます。



◆丹那盆地まつり

丹那牛乳や乳製品、新鮮な地場野菜の販売をはじめ、ソーセージ、ミルクみそおでんなどのうまいもの屋台が並び、ポン菓子やミルク甘酒などが無料で振る舞われます。

丹那牛乳哺乳瓶早飲みトーナメントや福餅まき大会などの楽しいイベントが盛りだくさんで多くの人で賑わいます。



◆道の駅 伊豆ゲートウェイ函南

平成29年5月グランドオープン

伊豆半島の玄関口に誕生！
狩野川の清流と富士山が眺められる絶景スポット

東駿河湾環状道路の函南塚本ICの近くにオープンします。レストランやベーカリーカフェのほか、新鮮野菜や果物などの名産品が揃う物産販売所では、ミルク感がそのまま味わえる濃厚なソフトクリームやプリンなどの丹那牛乳を活用した商品を販売します。イベント広場では、地域と連携した特産品イベントなどを通じて丹那牛乳商品をPRしていきます。





丹那牛乳で知られる丹那盆地の酪農は、自然の恵み豊かな丹那盆地で育まれた、函南町を代表する基幹産業です。明治14年から現在に至るまで、約130年もの長い間、厳しい畜産環境の中で、その歴史は脈々と引き継がれてきました。

丹那牛乳の特長は、搾乳から加工に至るまでの一連の工程をすべて丹那盆地内で速やかに行っているということです。緑豊かな自然環境の中でストレスのない健康な乳牛が飼育され、搾乳された生乳は、丹那盆地内にある工場で速やかに製品化されます。こうして生産された安心・安全・新鮮な牛乳は消費者の信頼を得て、親から子へ、子から孫へと飲み継がれています。

丹那牛乳をより多くの消費者に支持されるブランドにするために、町では、酪農の6次産業化を推進し、製品の付加価値を高める様々なアプローチを行っています。

酪農の里丹那で育まれた丹那牛乳と、丹那牛乳を活かした商品を函南町のふるさと名物として、応援することをここに宣言いたします。